

令和元年度 事務事業評価シート

事務事業名		産業研修センター管理運営					所管	文化産業観光部 産業振興課		
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	156	計画事業名	浅草ものづくり工房の運営			事業の開始・終了年度		
	長期総合計画体系	[基本目標] 活力にあふれ多彩な魅力が輝くまちの実現 [施策] 35 ものづくりを支える産業集積の維持・発展					[事業開始] 平成 21 年度 [終了予定] - 年度			
	根拠法令等	条例・規則	[法令等名]	東京都台東区産業研修センター条例 東京都台東区産業研修センター条例施行規則						
	事業対象	直接の対象 : 区民・区内中小企業・創業支援施設入居者及び卒業事業者 最終的な対象 : 同上								
	事業目的	台東区内の中小企業の振興及び勤労者等の福祉の向上、並びにものづくりに携わる事業者の育成を図り、もって区内産業の活性化に寄与する。								
	事業内容 [H30年度]	<ul style="list-style-type: none"> ・中小企業に対する研修に関すること。 ・中小企業に関する情報の収集および提供に関すること。 ・中小企業に勤務する者等の福利厚生に関すること。 ・創業を目指す者等の支援に関すること。 ・産業研修センターの施設の管理及び利用に関すること。 								
	委託の有無	全部委託(指定管理)	委託内容		産業研修センター管理運営					
補助金の有無	なし									
事務事業の実績	種別	指標の名称	単位	R2年度	H28年度	H29年度	H30年度			
				目標値	実績	実績	実績	目標値	達成率	
	活動指標	会議室貸出件数	件	550	523	520	653	550	118.7%	
		ものづくり工房入居者数	件	9	9	9	9	9	100.0%	
	成果指標	卒業企業数・累計(廃業除く)	社	30	19	21	24	24	100.0%	
		卒業者の区内定着数	社	2	0	2	2	5	40.0%	
	決算額 (単位:千円)				H28年度	H29年度	H30年度			
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)				2,675	1,676	4,849		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)				16,369	16,217	19,093		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)				30	7,953	30		
		総経費				19,074	25,846	23,972		
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)				0	0	3		
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)				3,373	3,332	0		
一般財源(区負担額)				15,701	22,514	23,969				
課題及び今後の進め方	センターの稼働率を上げ、ものづくり工房の入居希望者を増やすために、内容の改善とPRに力を入れる。									
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	3	区内の中小企業の振興や勤労者等の福祉の向上、ものづくりに携わる事業者の育成を図るため、必要な施設である。							
	効率性	3	指定管理者による効率的な施設管理・事業運営が行われている。							
	手段の適切性	3	指定管理者による適切な管理運営が行われている。							
目的達成度	2	30年度の卒業企業は、予定数5社に対し、前年度早期卒業があり3社となった。そのうち2社が区内に定着し、予定数に対する定着率は40%であったが、卒業数に対しては66%となっている。								
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性				
皮革関連産業を中心とする地域の企業や団体に、さらに施設の利用を促すPR面の強化等を行うとともに、ものづくり分野での創業を支援し、卒業後も区内に定着できるよう、必要な支援体制を整えていく。						改善		拡大改善維持縮小廃止・終了		